特集1

小学生の放課後の活場所



夫婦共働きで夜まで帰れないし、家に子ども1人で留守番させるのは心配。 安全に子どもが過ごせる場所ってあるかなぁ…

キッズとか学童って名前は知っているけど、 違いがよくわからないなー。 何が違うんだろう?



横浜市には、小学生が放課後を楽しく安全に過ごせる場所として、

各小学校の敷地内にある「放課後キッズクラブ」、地域で運営されている「放課後児童クラブ(学童保育)」などがあります。



学校や自宅からの距離を気にせず 通える!田々の活動やイベント実施時に、放課後を学校内で過ごす

放課後キッズクラブ(区内全校に設置)

対象 当該市立小学校に通学する児童

当該市立小学校区内に居住し、私立小学校等に通学する児童

開所時間 平日:放課後~19時 土曜:8時30分~19時

長期休業日等:8時~19時

(16時以降は留守家庭児童(※1)が主な対象)

利用料 16時まで(※2) 無料(19時までの一時参加は1回800円)

17時まで 月額2,000円(7・8月:2,500円)

(19時までの延長料は1回400円)

19時まで 月額5,000円(7・8月:5,500円)

《おやつ代・保険料別》





●長期休みのキャンプやクラブ外活動 など、さまざまなプログラムを実施!







放課後を地域で過ごす 放課後児童クラブ

対象 留守家庭児童(※1)

開所時間 平日:放課後~19時

土曜·長期休業日等:開所~19時

利用料各クラブで設定

《開所している時間や利用料は各クラブで異なります》



※1 保護者が就労等(疾病・介護等)の理由により、放課後家庭にいない状況が一定期間継続している児童

※2 災害時や感染症対策のため受入中止の場合あり



ご案内については、放課後キッズクラブは各小学校就学時健康診断(秋頃)もしくは入学者説明会(1~2月頃)で行っています。下記二次元コードなどをご覧いただき、ご不明点などは直接各クラブへお問い合わせください。

区内放課後キッズクラブ・ 放課後児童クラブについてはこちら

小学生の放課後 横浜市泉区 検索



各クラブの活動風景についてはこちら

泉区 放課後活動風景 検索



※その他、民間施設サービスや、障害のある児童や発達に心配があり、療育が必要な児童が利用する「放課後等デイサービス」(区福祉保健センターが発行する 「障害児通所受給者証」が必要)などもあります。